

見やすさの評価にかかる時間を大幅に短縮。 改善案をまとめた診断書作りに注力でき、 UCDサービスの向上につながりました。

株式会社研文社様は、ユニバーサルコミュニケーションデザイン(UCD)のサービスに取り組む総合印刷会社です。金融機関のパンフレットやチラシ、帳票類の見やすさを評価し、原稿作成のサポート、改善を行っています。これまでは評価項目ごとに評価ツールを使い分けていましたが、ヨミヤスにより作業時間の短縮を実現。ヨミヤスを導入した経緯と具体的な効果について、お話を伺いました。



業種:印刷業

株式会社研文社 事業開発本部 ドキュメントコンサルタント部 部長 田中 謙司 様

Before 問題点・課題

- ① 以前は評価項目ごとに別々の評価ツールを使っており、データの準備などに手間がかかっていた。
- ② 従来の情報量の測定アプリは単ページのみに対応していたため、数十ページのカタログの場合、多くの時間を要していた。
- ③ 文字の読みやすさを定量評価するツールがなく、目視で評価を行っていた。



After 改善・効果

- ① ヨミヤスは情報量、タイポグラフィ(文字の読みやすさ)、色彩設計の3項目をひとつのツールで評価できるので、作業の手間が解消された。
- ② ヨミヤスは数十ページのカタログをワンクリックで評価できるため、作業時間が大幅に短縮できた。
- ③ 目視で行っていたタイポグラフィの評価も、ヨミヤスで効率的にできるようになった。

《ヨミヤスを導入した背景》



数十ページのカatalog評価に課題。
完了に**多くの時間**を費やしていた。

当社は商業印刷を中心に行う総合印刷会社です。近年は環境配慮型プリント、加飾印刷といった新しい印刷技術にも力を入れ、お客様の様々なニーズに 대응しています。

2015年には「ユニバーサルコミュニケーションデザイン(UCD)」サービスを始めました。これは印刷物を中心とする情報メディアを、ユニバーサルデザインの観点で評価・改善し、より伝わりやすい文書作りになるようお手伝いするというものです。一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会(UCDA)が定める、見やすいデザインの3項目である「情報量」、「タイポグラフィ(文字の読みやすさ)」、「色彩設計」の観点で文書を評価し、制作に活かしています。金融機関からの依頼が多く、これまでパンフレットやチラシ、帳票類などに携わってきました。また、UCD業務の経験を活かして「すこやかノート」を制作した実績もあります。これは手洗いやマスクなど新しい生活様式の過ごし方の手引きや、日々の健康状態などを記録できるノートです。

UCDによるドキュメント改善コンサルティングや制作業務を推進する中で、制作物の評価に非常に多くの時間と工数がかかるという課題を抱えていました。従来は情報量、タイポグラフィ、色彩設計の3項目をまとめて評価するツールがなく、作業の手間がかかっていました。また、目視チェックを交えて1ページずつ評価する必要があったため、数十ページのカatalogの場合、完了までに多くの時間を要していました。

ヨミヤスの用途

- パンフレット
- 帳票類
- チラシ、カatalog

UCDの経験を活かして制作した冊子

- すこやかノート



《ヨミヤスを導入した理由》



3項目をひとつのツールで 評価できるので評価がスピーディーに。

2019年、UCDAが主催するイベントに協賛企業として出展した際に、理想科学工業のヨミヤスと出会いました。ヨミヤスは情報量、タイポグラフィ、色彩設計の3項目をひとつのツールで評価できるクラウドサービスです。当時はまだ試作段階でしたが、製品化されればUCDの評価がスピーディーに行えると感じました。この出会いをきっかけに、試作アプリの実証実験に当社が協力することになり、実際の制作物でどのような結果が出るのかを検証。使用後の感想や要望を理想科学工業に伝え、製品化を後押ししました。ヨミヤスは2023年に発売され、当社のUCD業務に活用しようと導入を決めました。

《ヨミヤス導入後の効果》



作業時間が短縮できた分、改善案の 診断書作りに専念できるように。

現在、「ヨミヤス認証ツール」を3ライセンス導入し、東京と大阪の専門部署で運用しています。以前は情報量と色彩設計の検証を別々の評価ツールで行っていましたが、ヨミヤスはその2項目に加え、タイポグラフィも評価できます。これまで目視で評価していた評価項目をヨミヤスに任せることができ、作業中のプレッシャーから解放されました。また、ヨミヤスは原稿データのPDFをそのまま評価できます。数十ページのカタログも、ワンクリックで短時間のうちに全ページを自動判定します。作業時間を10分の1以下に短縮でき、評価の精度も高まりました。

ヨミヤスで重宝しているのが、評価結果をレポートファイルとして出力できる機能です。もともと当社では改善案をまとめた診断書をクライアントにお渡ししていますが、導入後はヨミヤスの評価レポートを診断書の中に盛り込んでいます。改善点を具体的に示すことができ、診断書の説得力が高まりました。また、作業時間を短縮できた分、診断書作りに一層専念できるようになりました。診断書はクライアントの信頼に繋がる部分です。ヨミヤスの導入によって、評価結果をより深掘りした改善提案ができています。

他に注力しているサービスとして、オンラインでの法人向けカタログ診断サービスを展開中です。インターネットを介して気軽に印刷物のわかりやすさを診断いただけるサービスで、ここでもヨミヤスを活用しています。今後も理想科学工業と協力しながら、UCDを活用した取り組みを広げていきたいと思っています。

CORPORATE PROFILE

株式会社研文社 様

〒162-0802 東京都新宿区代田町45
TEL. 03-3269-6331(代) FAX. 03-3269-6330
URL. <https://www.kenbunsya.jp/>

1946年創業の総合印刷会社。東京・大阪を拠点に、各種印刷物やデジタルメディアを手がける。また、全ての印刷工程を再生可能エネルギーに置き換えた「環境配慮型プリント」や、見やすさ・わかりやすさ・伝わりやすさを提案する「ユニバーサルコミュニケーションデザイン」のサービスを提供。印刷を通じて持続可能な社会の実現を目指している。

写真は兵庫県の尼崎工場



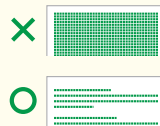
主観やセンスに左右されない
「見やすさ・読みやすさ」を自動判定



3つの評価項目で 客観的＆科学的に 見やすさを判定！

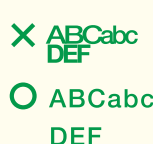
1 情報量

・読み手がストレスを
感じない情報量であること



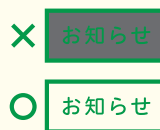
2 タイポグラフィ

・文字サイズ、行間の幅、
行の長さ、文字の形が
適切であること



3 色彩設計

・文字と背景の色が
識別しやすいこと
・様々な読み手に
配慮した配色であること



※ヨミヤスは自動で文書を修正するものではありません。

ヨミヤスをこうやって活用しています！



- ✓ 画面上にPDFデータをドラッグ＆ドロップし、情報量、タイポグラフィ、色彩設計を自動判定。以前は作業時間を要していたページ数が多いカタログ評価も、ヨミヤスで効率化している。
- ✓ ヨミヤスの評価レポートを診断書に盛り込み、改善点をより具体的に示している。



理想科学工業株式会社

本社／〒108-8385 東京都港区芝5-34-7 田町センタービル

〈資料請求・お問い合わせ〉 support@risoservice.com



ヨミヤス公式サイト ▶▶▶▶▶



※この導入事例の記載内容は2025年3月現在のものです。